

CohesityとHPEによる データ管理の簡素化

データやアプリケーションの指数関数的な増加により、すべてのデータを保護・管理しすべてのデータから競争優位性を得るためのインサイトを引き出すことがますます困難になっています。特化されたポイント製品の複雑なパッチワークと、チームがデータセンターおよびクラウド全体で管理しなければならないインフラストラクチャの分断が一因となり、[マスタデータの断片化](#)が生じています。その結果不要なビジネスコスト、リスク、運用上の負荷が生じるとともに組織でのクラウドのメリットの具現化が妨げられています。

[Cohesity](#)および[Hewlett Packard Enterprise \(HPE\)](#)では、レイテンシの影響を受けないデータ用に統合された検証済みのデータ管理ソリューションを提供しています。このソリューションでは、インフラストラクチャの分断が排除されるため、すべてのデータおよびアプリケーションを容易にバックアップできそれらから容易にインサイトを引き出すことができます。オンプレミス、クラウド、そしてエッジにまたがる最適な組み合わせのソリューションはWebスケールのCohesityデータ管理ソフトウェアのシンプルさや効率性と、HPE Pointnext サービスを含めて業界をリードする認定HPE ApolloおよびHPE ProLiantのGen 10サーバーの処理能力や高密度性を併せ持ちます。このジョイントソリューションはHPE Intelligent Data Platformを補完するものであり、ほとんどすべてのエンタープライズデータ（バックアップ、アーカイブ、ファイル共有、オブジェクトストア、開発/テストおよび分析に使用されるデータ）のデータ管理を再定義します。

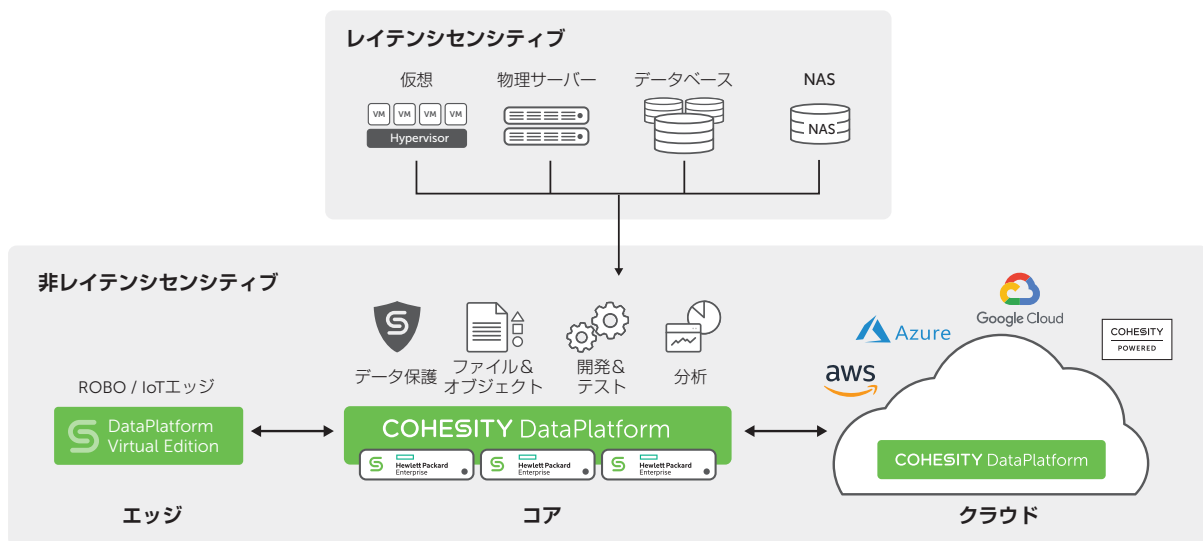


図1：HPEサーバー上のCohesityソフトウェアによって簡素化されたエンドツーエンドのデータ管理

「HPE社とCohesity社は大きな前進を遂げており、ハイブリッドクラウド市場のリーダー企業2社がより密接に連携しています。HPE社とCohesity社の協力関係が強化され、両者の新しい共同認定ソリューションがHPE社やそのチャンネルパートナーから直接利用できるようになったことからCohesity社のリーチが大企業に拡大します。WebスケールのCohesityソフトウェアをHPEサーバーに統合する新しいソリューションにより、お客様はハイブリッドITの全域においてすべてのセカンダリデータとアプリケーションを容易に統合することができます。」

EDWIN YUEN 氏
(ESG社SR. ANALYST)

信頼できるパートナー、実績豊富なソリューション

HPE社とCohesityの継続的な協力関係とソリューションの革新により、エンタープライズデータセンターの最新化とマルチクラウド導入の構想が加速されます。CohesityネイティブスナップショットとHPE Nimble Storage*の統合により、そのバックアップの効率化とアプリケーションパフォーマンスの向上が実現されます。Cohesityデータ管理ソフトウェアをApollo 4510 Gen 10サーバー上で使用することにより、密度最適化されたストレージ機能とコンピューティング機能、専用のスケールアウトアーキテクチャ、および包括的なサーバーセキュリティを備えることから長期的な保存とアーカイブが容易になります。このジョイントソリューションは、HPEから直接調達できるほか、HPE認定パートナー経由でも簡単に調達することができ、HPEおよびCohesityの信頼できるプロフェッショナルが提供する世界クラスのサポートとサービスに支えられています。また、HPEとCohesityはクラウドサービスと知識共有を促進する最大の独立コミュニティであるCloud28+のメンバーとして、クラウドへのコミットメントを強化し続けています。

ジョイントソリューションの利点

単一のシンプルで安全かつ柔軟なデータ管理プラットフォームによる効率の最大化

- Webスケールであり、仮想サーバーおよび物理サーバーからリレーショナルデータベース、NoSQLデータベース、従来型アプリケーション、コンテナ化されたアプリケーションにいたるまで多様なワークロードを無停止でサポートするように統合されています。
- 世界最高レベルの安全なサーバー**に加え、変更不能なスナップショット、安全なマルチテナンシー、および迅速なランサムウェアリカバリによるエンタープライズグレードのセキュリティが組み込まれています。
- HPE Nimbleスナップショット統合*によるエンドツーエンドのデータ保護を提供。独立したバックアップソフトウェア、ターゲットストレージ、重複排除装置、クラウドゲートウェイは不要です。

ハイブリッド/マルチクラウド対応のシームレスな構築により投資を最適化

- Amazon Web Services、Microsoft Azure、Google Cloud、およびCohesityサービスプロバイダーのパートナークラウドとのネイティブクラウド統合によりROIの最大化が実現されます。
- クラウドの階層化、クラウドのDR /クラウドアーカイブ、迅速な開発/テスト環境のプロビジョニング、クラウドネイティブ/SaaSワークロード保護などのビジネスニーズに合わせてリソースをシフトできます。
- 単一のCohesity Helios UIを通じて、エッジ、コア、およびクラウドの全域において統一されたインテリジェントなデータ管理を行えます。
- Cloud28+コミュニティでクラウドデータ管理のエキスパートおよびベストプラクティスにアクセスできます。

企業における自社データ活用拡大の促進

- 一切コストのかからないクローンをオンプレミスまたはマルチクラウドでの開発/テストに使用することにより、アプリケーション開発が高速化されます。
- 高度な処理機能を備えた自己監視型HPEストレージインフラストラクチャから予測的インサイトおよびビジネス的インサイトを、Cohesityデータ管理ソフトウェアから統一された視認性を、それぞれ引き出すことができます。
- 自動化されたグローバルインデックス作成、Googleライクな検索、およびCohesity MarketPlaceアプリケーションを、脆弱性評価、ランサムウェア対策、インプレース分析に使用することによりセキュリティの強化とコンプライアンスの合理化が図られます。

Cohesityソフトウェア向けに認定されたHPEサーバー

ラック向けに最適化されたHPE ProLiantとラックスケールのHPE Apolloサーバーの両方、およびCohesityソフトウェアによりデータ管理が簡素化されます。組織のニーズに最適に合致する構成を選択したあと、必要に応じて容量を無停止で拡大/縮小することができます。わずか3ノードでスタートし個々のノードをクラスタに追加することにより比例的にスケールアウトできます。

CohesityとHPEにより、オンサイトおよびマルチクラウドでのデータ管理を簡素化できます。詳細については、[Cohesity.com/products/hpe](https://www.cohesity.com/products/hpe)をご覧ください。

* 2019年12月に一般提供開始

** 2017年5月に複数メーカーの広範なサーバー製品でサイバーセキュリティ侵入テストを実施した外部企業に基づく。

©Cohesity, Inc. 2019. 無断複製・複製・転載禁止。この文書は情報提供のみを目的としており、Cohesity, Inc.ではあらゆる不正確さについて一切の責任を負いません。Cohesity, Inc.は、予告なしにこの出版物を変更する権利を留保します。法的事項の全文は[こちら](#)をご覧ください。